



三春中学校だより

第 58 号

発行日 令和 2 年 2 月 1 4 日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【三春中学校生徒の実力！ ～時間と場を意識してきちんと行動します。～】

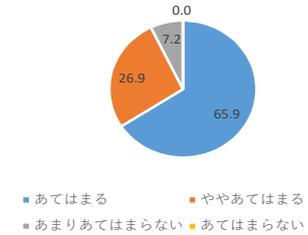
先日ご協力いただいた学校評価アンケートの『子どもは学校行事に積極的に参加している』の質問には、保護者のみなさんより、『あてはまる』『ややあてはまる』に 93.8% という高い肯定的評価をいただいています。

2月12日(水)には、本校で『卒業式ガイダンス』を行いました。生徒の自主的・主体的な行動を促進するためには、より多くの、適正な情報が必要となります。年度当初の『全校ガイダンス』同様、『ガイダンス機能の充実』は本校の特色の一つでもあります。

この日は、3・4校時を活用し、防寒対策をそれぞれにして、全校生が体育館に椅子持参で集合しました。出張から帰って体育館に駆けつけると、卒業式の段取りに従い実際に動く練習の真っ最中。教務主任の先生の指揮で、伊東校長先生から代表生徒が皆勤賞の賞状をいただいているところでした。教務主任の先生からは、「あなたたちはすばらしい。臨機応変に行動できるし、言われたことをすぐに改善することができる。」という褒めめ言葉をいただいていた。また、式には式歌がつきものですが、式歌にはそれぞれ優秀な伴奏者が抜てきされ、この日も滞りのない演奏を披露してくれました。流れるような指の動きに感心しきりでした。

これまで三春中学校を引き継ぎ、支えてきてくれた卒業生に心から感謝し、気持ちを込めて送り出してあげたいなあと思いました。

【設問8】子どもは、学校行事に積極的に参加している。



ところで、下の3枚の写真をご覧ください。『卒業式ガイダンス』の10分間の休憩時間の様子です。左から、『3分前』、『2分前』、『1分前』の定点からの写真です。休憩前の1時間の緊張の練習の疲れを癒やすため、各生徒がトイレに行ったり暖をとりに校舎に戻ったりと、おのおのが自由に時間を活用しました。

休憩前、「11時5分に再開します。休憩してください。」との教務主任の先生の指示のみで休憩に入りましたが、ごらんの写真のとおりです。時間と場、全体と自分を意識し、自らの行動を判断し、行動することができる力に、『三春中学校生徒の実力をみた』という思いを強くしました。

さて、3枚の写真の下の町学校評価アンケート結果にも学校と保護者のみなさんとの『連携・コミュニケーション』の状況が見てとれます。『学校は適切に生活指導をしている』91.6%、『学校は共通理解を図り生活指導を行っている』89.2%、『学校は早寝・早起き、朝食をとるなど規則正しい生活を心がけるよう指導している』94.0%という高い肯定的な評価をいただき、学校とご家庭とが共通理解を図り、子どもたちに同じように、規則正しい生活などの生活上の指導にご理解・ご協力いただいていることを強く感じました。

『自ら求めて、自ら動く』という生徒の姿は、教科教室型学校運営方式をとる三春中学校が、また、三春町の中学校がめざす一つの理想像でもあります。それを軽々とやってのける三春中学校生徒を誇

りに思います。



『11:05』3分前

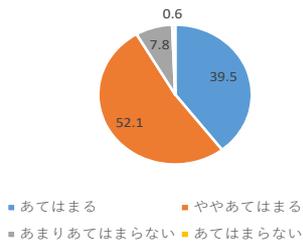


『11:05』2分前



『11:05』1分前

【設問10】学校は適切に生活指導をしている。



【設問12】学校は、共通理解を図り生活指導を行っている。



【設問15】学校は早寝・早起き、朝食をとるなど規則正しい生活を心がけるよう指導している。



【確かな足どりで3回目の登場！～雑巾がしわなく気持ちよさそうにかかっていた。～】

ある日の最終退勤時の校舎巡視の時です。過去2度ほど学校だよりに登場した雑巾がけの部屋にさしかかりました。そのときのその雑巾がけの写真が右の写真です。いかがですか。雑巾はきちんとしわが伸ばされ、1本のラインに2枚ずつきちんとかけられていました。直接雑巾がけにかけるところはみられませんが、この場所を担当する生徒の一人ひとりのみなさんが後片づけまで意識して清掃に取り組んでいる姿が強く感じとれます。着実な学びの姿がそこにありました。子どもたちが多くのことを学んでいる、その痕跡を見逃さず『認め、励ます』ことが、先日、御木沢小学校さんで行われた授業研究会での講師の先生のご指導に沿うものと考えます。

2階図書スペースから見下ろすと、滝桜の子孫がいつものようにライトアップされていました。翌朝三春中学校の校舎裏の山からはいつものように太陽が昇ってきました。でも、滝桜の成長は続いていますし、大きな空を飛行機が横切っていきます。

三春中学校の一人ひとりの子どもたちのがんばりを見逃さない三春中学校であり続けたいと思います。



【三春町教育研究発表会！～町内小・中学校の先生方を前に本校教諭が発表しました。～】

三春町には、『三春町学校教育研究会』という組織があり『三春の教育』というものについて研究を継続し、毎年その成果と課題を発表しています。今回で第17回となる町教育研究発表会、その研究母体の三春町学校教育研究会のメンバーに、本校を代表して音楽科の阿久津先生が参加しています。今年度は、『ユニバーサルデザインを考えを生かした授業づくり』～支え合い学び合う授業づくり～というテーマのもと、音楽科において授業づくりについて研究を進め、本日の発表となりました。

参加者全員が、『三春の教育』について考える素晴らしい機会となりました。

